

【授業の到達目標および概要】

授業のテーマ及び到達目標：疾患ならびに病態や治療過程に沿った栄養管理をテーマとする。臨床における栄養管理の意義、多職種連携での栄養管理について理解を深めるとともに、疾患の治療過程に応じた栄養管理計画の立案から評価に至るまでの論理的思考を修得することを到達目標とする。この科目の目標は臨床栄養管理について幅広い視野に立って精深な学識を得るというディプロマ・ポリシーに関連する。

授業の概要：講義およびディスカッション形式で臨床栄養管理の概要および体制について理解を深める。栄養ケアプロセスや疾患の診療ガイドラインおよび栄養食事療法の知識を用いて、提示された症例について栄養管理計画を作成し、ディスカッションを行うことで、それぞれの疾患や治療過程に応じた栄養管理の特徴や注意点等について実践的な理解を深める。さらに、栄養管理のアウトカム評価についても講義およびディスカッションを行う。

【授業計画】

- ① 臨床栄養管理の概要と体制・諸外国との比較
- ② 多職種連携での臨床栄養管理と栄養ケアプロセス（PES statement・ADIME）
- ③ 疾患の診療ガイドラインと栄養食事療法
- ④ 症例検討 1 がん
- ⑤ 症例検討 2 褥瘡
- ⑥ 症例検討 3 心不全
- ⑦ 臨床栄養管理におけるアウトカム管理、総合討論

【授業外学習】

症例検討のための情報収集や資料作成等を各自で行う。

【成績評価の方法・基準】

授業への参加態度（発言内容や症例発表など）50%、レポート内容 50%により評価を行う。

【教科書】

随時プリントを配布する。

【参考書】

- ・ 各医学会等の編集による診療ガイドライン
- ・ 新臨床栄養学 第 5 版 栄養ケアマネジメント．本田佳子編，医歯薬出版，2023.

【教材】

特になし

【備考】

特になし